



公開上映会

『私は男女平等を憲法に書いた』

～日本国憲法24条草案を書いたベアテ・シロタさんの

思いを伝えるドキュメンタリー～

日時：2018年**10**月**13**日（土）

・開 場：午後1時30分

・上映時間：午後**2**時～**3**時**20**分

・交流タイム：上映終了後～4時（感想、話し合い etc.）

☆資料代：100円



会場：和歌山ビッグ愛9階【男女共同参画センター“りいぶる”】会議室C

和歌山市手平2丁目1-2 ☎073-435-5245

バス：JR和歌山駅①番のりば〈マリーナシティ・医大病院・紀三井寺駅医大病院〉行き

南海和歌山市駅⑧番のりば〈マリーナシティ・医大病院・紀三井寺駅医大病院〉行き

いずれも「手平出島」下車（近くに道案内板あり、タイヤ館 南側の斜め道をお進みください。）

徒歩：JR和歌山駅から約15～20分

「男女平等」。今でこそ当たり前のことであるが明治憲法の下では女性に権利は皆無であった。日本女性にとって感謝すべき「男女平等」条文の草案を書いたのがベアテ・シロタさんであった。22歳の若い彼女がなぜそのような大役を任されたのか？ 1929年 家族と来日したベアテさんは、幼年期から日本女性の哀しい生き様を目の当たりにして育ったからであった。日本国憲法の作成過程が網羅されているこの作品は、人権に関する価値の高い基礎資料である。【監修・取材：五百旗頭 真】
(DVD 制作会社：ドキュメンタリー工房の紹介文より)

ベアテ・シロタ・ゴードン (1923.10.25～2012.12.30)

ウィーン生まれ。アメリカ国籍。

ロシアの名ピアニスト、レオ・シロタの娘として5歳から日本で育つ。ベアテの考えた

人権規定の草案は24条をはじめ、14・25・27条にも生かされている。

主催：公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-23-5

ホームページ <http://kyofukai.jp/>

問合せ：和歌山部会長（加門）

☎073-452-3847